

第24回 日本自立支援介護・パワーリハ学術大会プログラム

2025年6月7日(土) ※9:45～開場・受付

時間	大ホール	小ホール
10:30	開会	
10:35	【特別講演】認知症の「基礎障害」―[関係づけ障害]	
12:00	日本自立支援介護・パワーリハ学会 竹内孝仁顧問	
	昼休憩	
13:00	【シンポジウム1】最前線 認知症ケアの実践 座長: 小平めぐみ 国際医療福祉大学大学院 准教授 「認知症あんしん生活実践塾」卒後の経過 かわさきwaiiの会 片山直美 入院前のわしに戻してくれ 一在宅生活を諦めないための自立支援― 株式会社 かむら堂 小規模多機能ホームほちほち 林田恵美 ショッピングケアで能動性を引き出す 特別養護老人ホーム海光苑 石上綾子 認知能動療法にもとづく多職種カンファレンスについて 社会福祉法人東京武尊会 東京令和館中野 古川真介	
14:00	総会討論会	
14:30	休憩	
14:40	【シンポジウム2】進化し続けるパワーリハ 座長: 望月秀樹 杏林大学保健学部 教授 1つの場所で広がる世界:対象者拡大の新しいカタチ 社会福祉法人梅の樹会フラワーブラム 秦佳保林 運営プログラムのICT化による可能性 株式会社信州高齢者介護研究所 吉村敏康 介護から障がい福祉まで他分野でのパワーリハの活用 福の種株式会社 木村徹 近未来型パワーリハ～ハイクオリティとハイコストパフォーマンスの両立 AI1株式会社 齋藤清昭	
15:40	総会討論会	
16:10	休憩	
16:20	【セッション1】調査研究1 座長: 古川和穂 東洋大学福祉社会デザイン学部 教授 自立支援介護を実践する特養の1日の水分摂取量について ～活動と排泄を中心に～ 群馬医療福祉大学短期大学部 植田裕太郎 福祉用具専門相談員における排泄ケア関連用品選定の実態と変化: 2016年と2024年の比較 東京都健康長寿医療センター研究所 小島みさお LIFE作成は介護の質向上にどのように影響したか ～施設職員のLIFE作成による意識に関する研究～ 社会福祉法人 九十九里ホーム 常世田正猪 自立支援介護を基軸とする3軸経営におけるダッシュボード(ボラリスコックピット) の活用 株式会社ボラリス 森剛士	
17:00	総会	
17:30		

2025年6月8日(日) ※9:45～開場・受付

時間	大ホール	小ホール
10:00	【セッション1】パワーリハ1 座長: 來栖宏二 アゼリーグループ代表 老夫婦で住み慣れた家に帰るための挑戦 ～通所介護の使命～ リハコンテンツ株式会社 リハプライド 八千代中央 安藤博子 高石市との包括連携協定 ～日本一高齢者が元気なまちづくりの実現に向けて 3年目の介護改善実績と自立支援介護普及活動～ 株式会社ボラリス ボラリスデイサービスセンター伽羅橋 藤原由香理 歩行能力向上により趣味活動を再開できた一事例について カイフクデイサービスなるかみ 関正典 「自分の足で歩いてやりたいこと」の実現を目指し、歩行・活動量の強化 株式会社東急イーライフデザイン 江波戸寿樹 ギランバレー症候群発症から歩行を取り戻すまで リハコンテンツ株式会社 リハプライド 郷野目 黒澤翼	【セッション1】自立支援介護2 座長: 森剛士 株式会社ボラリス 医療機関で歩行困難と診断された高齢者の自立支援介護による機能改善 社会福祉法人 東京武尊会 東京令和館中野 酒井悟 自立支援介護における基本ケアの実践と効果 ～慢性便秘と認知機能低下を有す利用者の事例を通して～ 社会福祉法人 東京武尊会 東京令和館中野 柴田裕介 アルコール依存症患者の在宅復帰阻害要因を乗り越えて 東京海上日動ベターライフサービス株式会社 みずたま介護ステーション光が丘 佐々木千春 歩行能力の再獲得とADLの向上について 社会福祉法人 光道園 第一光が丘ハウス 小嶋愛結 基本ケアの実践が認知症改善へと繋がりに在宅へ 特別養護老人ホーム松波苑 若狭由加子
10:50	休憩	休憩
11:00	【セッション2】減薬 座長: 藤尾祐子 順天堂大学保健看護学部・大学院医療看護学研究所 教授 認知症症状の改善、能動性の回復を目指して 社会福祉法人 上ノ郷福祉会 特別養護老人ホーム こぼり苑 丸山直邦 グループホームにおける認知症治療薬および抗精神病薬の減薬と自立支援介護の 効果に関する検討 社会福祉法人 東京武尊会 東京令和館中野 野村亮俊 認知症症状の改善事例 ～基本ケアと減薬から見てきたこと～ 医療法人協仁会 グループホーム第3なごやか 中島晴子 向精神薬の減薬状況 社会福祉法人福寿会 特別養護老人ホーム 福寿園 板本真 効率的かつ安全を確保した減薬 社会福祉法人福寿会 特別養護老人ホーム 福寿園 板本真	【セッション2】調査研究2 座長: 午頭潤子 白梅学園大学 子ども学部 家族・地域支援学科 准教授 関東地方の認知症グループホームにおける介護職と看護職の協働の実態 ～食事ケアと排泄ケアを中心に～ 国際医療福祉大学大学院 博士課程 陳詩 特別養護老人ホームに勤務する介護職が捉えたデスカンファレンスの効果と 課題に関する研究 国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究所 修士課程 廣田聖 特別養護老人ホームにおける自立支援介護のための介護職向け 定量的評価指標の考案 社会福祉法人 東京武尊会 東京令和館中野 古川真介 東京都内の認知症グループホームにおける行動・心理症状(BPSD)に対する 介護職員の心理的負担感 一入居者の攻撃的言動に着目して一 国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究所 修士課程 今榮美佐子
11:50	昼休憩	昼休憩
12:50	【セッション3】パワーリハ2 座長: 秦佳保林 社会福祉法人梅の樹会フラワーブラム 理事・在宅部長 デイサービスを利用する軽度要介護者の日常的な屋外歩行の実態 株式会社信州高齢者介護研究所 吉村敏康 マッスルスーツとパワーリハビリの併用による姿勢改善 アゼリーグループ アゼリーリハビリ倶楽部 ドテイニヤイ 片麻痺患者の立位訓練と歩行訓練 アゼリーグループ アゼリーリハビリ倶楽部 橋村玲音 ボラリスクルーズの成果報告 株式会社ボラリス ボラリスクルーズ 松岡亮	【セッション3】自立支援介護3 座長: 齊藤貴也 株式会社日本経営 介護福祉コンサルティング部推進役 水分摂取1500mlが高齢者の歩行・排泄・食事の自立に与える影響 パナソニック健康保険組合 松下介護老人保健施設 はーとびあ 橋阪清貴 自立支援介護 ～4つの基本ケアと覚醒の関係～ アゼリーグループ 特別養護老人ホーム アゼリー江戸川 廣瀬健吾 非薬物療法の実態の解明 社会福祉法人幅豆福祉会 特別養護老人ホームしはとの郷 宮崎大地 要介護高齢者の夜間睡眠と排泄について ～睡眠時間、中途覚醒時間を中心に～ 群馬医療福祉大学短期大学部 植田裕太郎 自立支援介護実践における「ことば」と認知 一介護職が認知を引き出す一 創価大学 神村初美
13:30	休憩	休憩
13:40	【セッション4】自立支援介護1 座長: 岡本文義 社会福祉法人八森峰浜ふくし会 統括施設長 退院後低下したADLの回復にむけた取り組みの事例 社会福祉法人江寿会 アゼリーアネックス 鈴木日菜 短期入所から本入所へ ～ご家族との穏やかな時間の再獲得に向けて～ 社会福祉法人九十九里ホーム 鈴木佳太 「買い物に行きたい」という希望を叶えたい 介護老人保健施設 すこやか生野 須賀大空 課題の見える化 ～個人課題表の活用～ 社会福祉法人 光道園 ライトトレーニングセンター さくら館 五十嵐瑞喜 活動から得られる豊かな生活 ～自立支援介護でもたらされた体調の変化～ 社会福祉法人 光道園 ライトトレーニングセンター きらら館 小角静栄	
14:30	閉会	
14:40		

